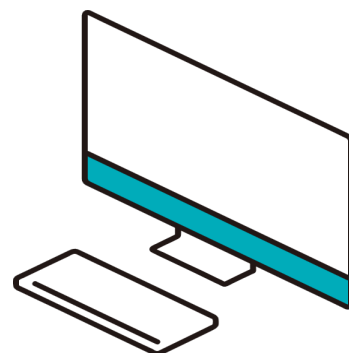




LEGAL PARTNER

「労働紛争・労務トラブルの予防に関する連続セミナー」のご案内

当事務所では、企業法務、人事労務、会社法務に精通した豊富な経験を有する弁護士が所属しております。また、日頃、80社を超える企業・団体の顧問先企業様からの法律相談、経営相談をお受けしています。



セミナー概要

本セミナーでは、これまでの訴訟・紛争解決、法律相談の経験、対応を踏まえ、①採用に関する場面（面接、内定、試用期間等）②懲戒解雇を含む懲戒処分に関する場面③外国人雇用の実務に関して、紛争予防等のための実務上のポイントについて解説します。

いずれも企業経営において避けては通れないテーマですので、是非、ご参加ください。

講演

【講師】 弁護士法人リーガル・パートナー法律事務所
代表弁護士 上遠野 鉄也
(新潟県弁護士会所属)



使用者側に立って、日頃の人事労務管理の諸問題から、労使紛争の予防のアドバイス、交渉業務、団体労働、労働災害等と幅広く労務分野のお手伝いをしています。また、企業、医療機関を中心に数多くの顧問契約を結び、紛争の予防法務にも特に力を入れています。

日時

第1回 2026年4月22日(水) 16時～17時

第2回 2026年6月25日(木) 16時～17時

第3回 2026年8月27日(木) 16時～17時

方式

Webセミナー形式

ZoomによるWebセミナーのため、事務所やご自宅からご視聴いただけます。詳細は裏面をご確認ください。

申込方法

FAXまたはQRコードからお申し込みください。
開催日前日までにセミナー参加用のULRをご登録されたメールアドレスへ送信いたします。

受講料

1回あたり3300円(税込)
※参加費が発生する場合、開催後に請求書を送付いたします。
※顧問先企業様は無料です。

▼QRコードからのお申込みはこちら



参加特典

30分の無料法律相談をご利用いただけます。
※ただし、セミナー開催後1ヵ月以内に限りです。
※ご希望の方はFAXまたはQRコードからお申し込みください。

このような方におすすめ（3回シリーズ共通）

- ✓ 採用～入社後のトラブルを未然に防ぎたい経営者・人事責任者（面接、内定、試用期間の判断に不安がある）
- ✓ 懲戒・解雇の手続きを“安全に”進めたい方（証拠、手順、文書、説明の仕方を体系化したい）
- ✓ 外国人雇用を始める／拡大する予定がある企業・担当者（在留資格、契約書、運用ルールを整えたい）
- ✓ 顧問先から人事労務の相談を受ける士業の方（実務で使える判断基準・説明の型を持ち帰りたい）
- ✓ 「揉めた後」ではなく「揉める前」に手を打ちたい会社関係者（就業規則・雇用契約・運用を点検したい）

第2回：懲戒処分・懲戒解雇 編

こんなお悩みありませんか？

懲戒解雇したら「不当解雇だ」と言われた、または言われそうで怖い

ハラスメント・横領・人事措置拒否など、どの行為がどの処分に相当するか判断に迷う
処分を下した後に「手続きが不十分だった」として無効になるリスクが心配

◆ 第2回で学べるポイント

- 懲戒処分の種類と相当性：戒告・減給・出勤停止・懲戒解雇の使い分けと、裁判所が無効と判断する典型パターン
- 適正手続きの確保：本人への事実確認の進め方・言い分の機会の設け方・同一事案での二度処分を避けるポイント
- 証拠・記録の残し方：処分を有効にするための書面化の実務と、よくある記録漏れの落とし穴
- 人事担当者・社労士が顧問先・上司に説明できる「判断の根拠と伝え方」
- 懲戒トラブルを防ぐ書式・チェックリストの作り方

FAXでお申込みの場合は、下記の必要事項をご記入のうえ、お送りください。

ご不明な点はお電話（TEL：025-250-1760）にてお問い合わせください。

弁護士法人リーガル・パートナー法律事務所 行 **FAX：025-201-8907**

会社名	参加者名
住所 〒	
電話	メールアドレス
参加日 <input checked="" type="checkbox"/> 4/22 <input type="checkbox"/> 6/25 <input type="checkbox"/> 8/27	
無料法律相談希望 <input type="checkbox"/> 有（ご希望の方には、後日、申込時のメールアドレス宛に日程調整の連絡を差し上げます。）	